

聖夜の物語 ラジオに乗せて

Kiss FM 23日に特別版ドラマ



「ストーリー・フォー・トゥー クリスマススペシャル2015」の出演者たち=大阪市内

Kiss FM KOBEのラジオドラマ「ストーリー・フォー・トゥー」の特別版「クリスマススペシャル2015」が、23日午後7時〜同55分に放送される。20回の節目で、関西小劇場界で売り出し中の作家4人がそれぞれ書き下ろした物語を個性派役者が熱演。舞台の熱気そのままに、時に爆笑させ、時にホロリとさせる。

(溝田幸弘)

通常番組は毎週土曜午後9時〜55分〜同10時の55分間。1996年4月に始まり、今年5月には千回に到達した長寿番組だ。

恋愛から人情話、ファンタジ

める。

1人でさまざまな話を、男女各1人の役者が演じる。レギュラ

ー出演は女性が平野舞(維新派)。男性は森澤匡晴(スクエア)、大木湖南、大熊隆太郎(壱劇屋)、坂本アンディ(がっかりアバター)の4人が交代で務

める。

小劇場の個性派役者が熱演

おり、今年は共通テーマに「誰かが誰かを」を掲げた。

益山貴司(子供鉅人)の「終わらない世界」は、「クリスマスに巨大な隕石が落ちてきて世界が終わる」という米航空宇宙局(NASA)の発表がクリスマス当日に誤報と判明という設定。いつも通りに日常が続くと知り、慌てる男女4組のドタバタを、5人の役者が自由奔放に演じる。

収録で2役を巧みに演じ分けたゲスト出演のピンク地底人2

号(ピンク地底人)は「ラジオドラマは初めて。舞台とは全然違う作り方なので新鮮に感じた」と振り返った。

他にナカタアカネ(トランスパンダ)、Sarah(ムーン・ビーム・マシン)、ピンク地底人3号(ピンク地底人)が脚本を担当した。

大熊は「出演者は、テレビなどでは絶対に見られない『変な人ばかり。ぜひ聞いてほしい』と力を込める。第1回放送時から出演する平野は「物語はもちろん、アバンギャルドな役者が集まり、今年は何年以上にすごい」と笑った。

過去放送分は、同局のホームページから聴くことができる。